大阪ガスのお問い合わせ先

支社	住所	電話
大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎 3-2-95	電話 大阪 06(586)3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町 2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町 39-6	電話 高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉 2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町 1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町 1	電話 京都 075(311)7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北 2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町 1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町 4-8	電話 姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町 6-57	電話 豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525 草津市西大路町 5-34	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町 12-11	電話 彦根 0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526 長浜市南呉服町 3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町 4-1-2	電話 大阪 06(202)2221

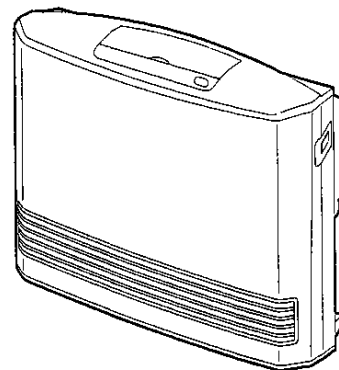
大阪ガス株式会社

> **おねがい** ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

RC-507-67
94.06.(00)

ガスファンヒーター

43-891型

型式名　RC-507TAC-4,-5

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店または大阪ガス支社にお問い合せください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスファンヒーターを
お求めいただきまして、
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

●換気にご注意

この機器は、強制給排気式(FF式)ではありませんので換気が必要です。

機能と特長

■24時間おはようタイマー機能付(インテリジェントタイマー)

おはようタイマーの働きで、お目覚め時は暖かく、快適。
インテリジェントタイマーにより設定時刻にはお部屋が設定室温に暖まっています。(設定時刻から1時間で自動的に停止します。)

(22・23ページをごらんください。)

■おやすみタイマー機能付

おやすみタイマーの働きで暖房したままおやすみになれます。
(スイッチを押してから1時間後に運転を自動的に停止します。)

(24・25ページをごらんください。)

■空気清浄機能付

空気中のほこり、タバコの煙を取り除き快適な環境を作ります。(電気集じん式空気清浄方式)

(26・27ページをごらんください。)

■セーブ運転機能付

お部屋が暖まると、設定室温を自動的に2℃下げるセーブ運転機能付で経済的です。

(16ページをごらんください。)

■転倒時ガス遮断装置付

機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときなどに作動して、事故を防ぐ安全装置付です。

(28・29ページをごらんください。)

■不完全燃焼防止装置付

お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。(自動的に消火します。)

(28・29ページをごらんください。)

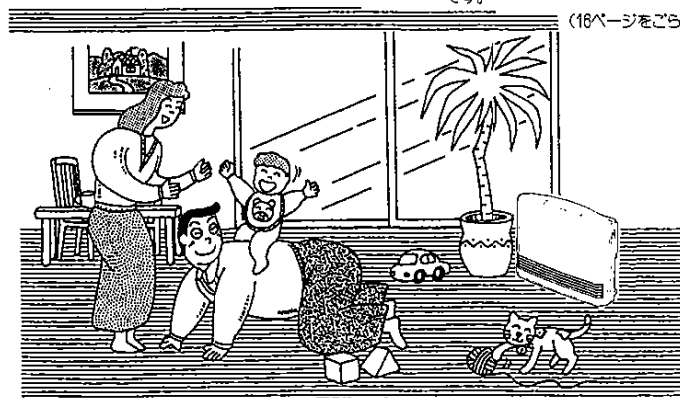
■消忘れタイマー機能付

タイマーの働きで、消忘れの心配がなくなります。
(スイッチを入れてから3時間後に運転を自動的に停止します。)

(17ページをごらんください。)

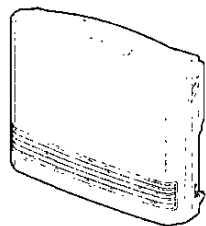
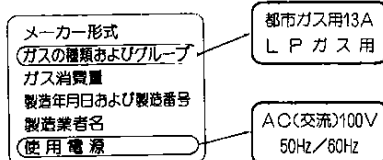
■チャイルドロック機能付

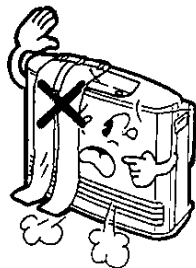
お子様がいたずらしても運転状態がかわらず安全です。

(16ページをごらんください。)

必ずお守りください

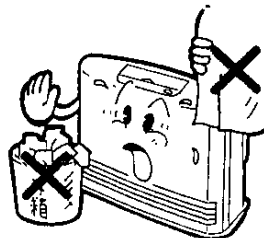
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

■ガスの種類・電源の種類を確かめる。

- 機器本体(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)・電源(電圧・周波数)以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
  この機器は交流100V・50/60Hz用です。
  お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源の種類を必ず確かめてください。

■用途について

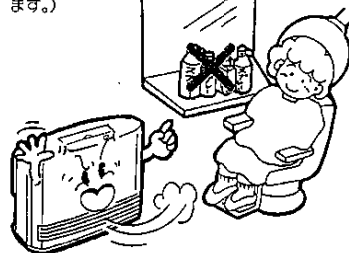
- 暖房・空気清浄以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。
- 衣類などを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。(異常過熱・火災防止のため)

■使用場所について

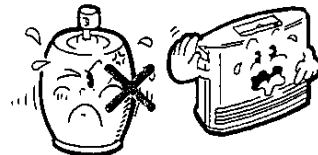
●燃えやすいものからは離して設置!!

家具・襖・カーテンなど燃えやすいものや、スプレー・シンナーなど引火性の強いものからは、じゅうぶん離してください。
(10ページの「機器の設置」をごらんください。)

●スプレー使用の禁止!!

スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。(理・美容院や、メッキ・塗装工場などで使用すると、機器の故障や、腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因となります。)

●特殊な場所は避けて!!

この機器は居室の暖房用としてつくられたものですので乾燥室、温室・飼育室などでは絶対に使用しないでください。
又、室温調節がうまくできないことがありますので、床暖房や電気カーペットなど熱の影響を受けるものの上では使用しないでください。

●スプレー缶を機器の前に置かないで!!

スプレー缶(殺虫剤、ヘアースプレーなど)を機器の前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発する恐れがあります。

●結露に注意!!

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気などご使用にはじゅうぶんご注意ください。

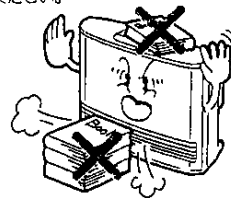
●機器に強い風を当てないで!!

強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。

●落下物に注意!!

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しないでください。

■床面変色についてのご注意

- 特に温風吹出し口の前に物を置いたり、機器の後面(エアフィルター部)をふさがないでください。

- 温風吹出し口のルーバーの角度を絶対に変えないでください。
  機器の故障の原因となります。
- 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷き板などを敷いて水平にしてください。
- 凹凸のある床はさけて、たいらな床に置いてください。

■火災予防について

●運転したまま持ち運ばないでください。

●温風吹出し口には物を入れないで!!

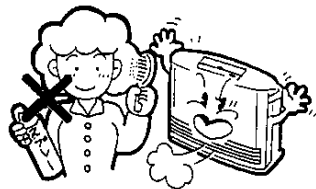
紙・布・異物などを温風吹出し口やエアフィルターの中に入れたり、ふさいだりしないでください。

●スプレーは離れた場所で!!

ヘアースプレーなど引火物を機器の近くで使用しないでください。
（引火する恐れがあります。）

■ガス事故防止

●ガス漏れ防止のために!!

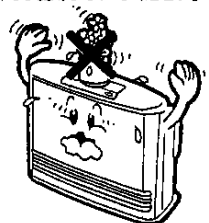
ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードをお使いください。(11ページをごらんください。)使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。お出かけや長時間使用しないときは、ガス栓も必ず閉めてください。

●ガス漏れに気づいたときは!!

ガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
絶対に火をつけたり換気扇などの電気器具のスイッチの入・切などしないでください。
（爆発事故防止のため。）

■換気のご注意

使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてじゅうぶんな換気を行ってください。

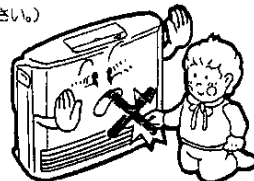
■水ぬれに注意

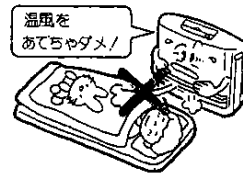
機器には水は禁物です。花びんをのせたり、水のかかる所では使用しないでください。

■やけどの注意

●温風吹出し口は、危険!!

ご使用中およびご使用直後は、温風吹出し口付近・エアフィルター部には手を触れたりしないでください。
また、温風吹出し口内部でファンが回っています。指や鉛筆などを入れないでください。
（特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。）

●温風をじかにあてないように!!

温風をじかに長時間身体にあてないようにしてください。
（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがお使いのときは、周囲の方が注意してください。）

■機器にのらないで!!

機器の上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。

■機器の移動について!

機器を移動するときは、必ず、持ち上げて移動してください。
機器を、引きずって移動すると、床（畳・じゅうたんなど）にキズがつくことがあります。

■雷に注意

雷が接近したときは、使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。
激しい雷のときは、機器を損傷することがあります。

■異常時の処置

ご使用中に変な臭いや異音がするなどふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

1 運転スイッチを切り

2 ガス栓を閉め

3 大阪ガスへ連絡

■日常の点検・お手入れ

●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。(32~35ページをごらんください。)

●故障または破損したと思われるものは使用しないでください。不完全な修理は危険です。

各部のなまえとはたらき

ガスファンヒーターの各部の名称とはたらきをご紹介します。

〈機器本体〉

各部のなまえとはたらき

〈操作・表示部〉
- 操作表示部のフタを開きます。
- 各スイッチは操作したときに「ピッ」と音がします。

機器の設置

■設置上の注意

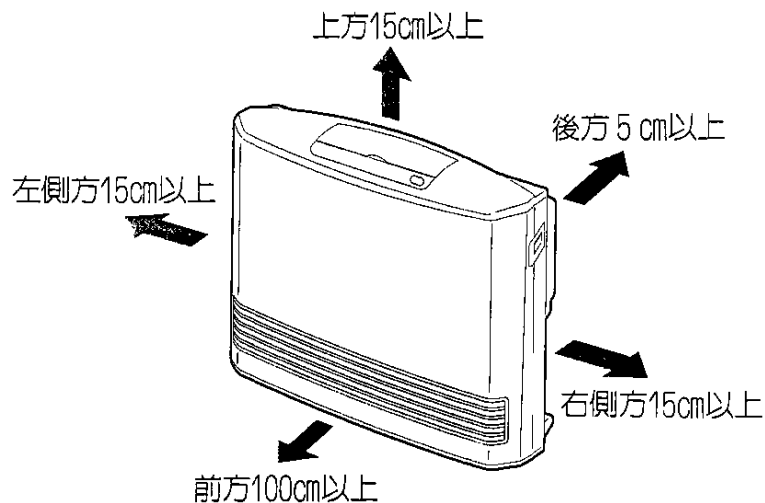
●設置するときに、2・3 ページの 使用場所について をお読みください。

■設置場所について

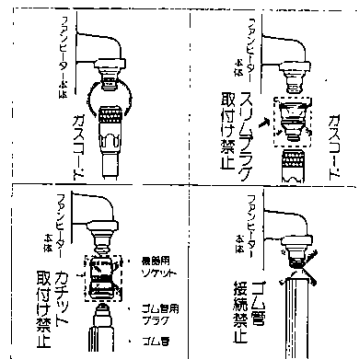
●じょうぶで水平な場所に置いてください。

特に、毛足の長いじゅうたんなど不安定な場所へ設置するときは、機器の下にじょうぶで不燃性の敷板などを敷き、水平になるようにしてください。

●周囲の可燃物からは、じゅうぶん離してください。

機器の前方は、100cm以上
後方は、5cm以上
上方は、15cm以上
両側方は、15cm以上燃えやすいものから離してください。
（上方、右および左側方のいずれか一方は、50cm以上離してください。）

■ガスの接続

●ガスの接続は、必ず大阪ガス指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。
●機器にはスリムプラグが組込まれています。一般のガスコードについているスリムプラグは絶対に取り付けしないでください。
●一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。

ご注意

■ガスコードは
●継ぎたしなどはしないでください。
●機器の高温部に触れたり、機器の下を通したりしないでください。
●他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に連絡してください。

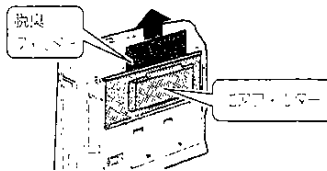
■電源の接続

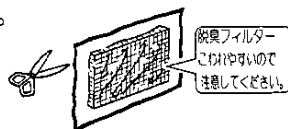
電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。
電源を接続すると表示部に「－－：－－」が点灯します。18ページの「現在時刻の合せかた」をごらんになり現在時刻合せをしてください。

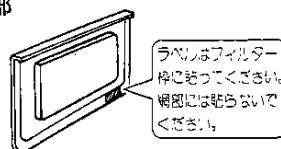
■脱臭フィルターの取り付け方

脱臭フィルターは、袋に入れた状態でエアフィルター内に組み込まれています。ご使用前に必ずつぎの方法で袋から取り出し再セットしてからご使用ください。

1 エアフィルターを引き出しその中にある脱臭フィルターを取り出します。

●エアフィルターはゆっくり静かに引き出してください。

2 袋から脱臭フィルターを取り出します。

●脱臭フィルターはこわれやすいので取り扱いにはじゅうぶん注意してください。

3 脱臭フィルターをエアフィルターの凹部へ入れ機器へ取り付けます。

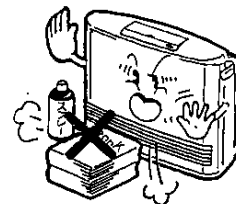
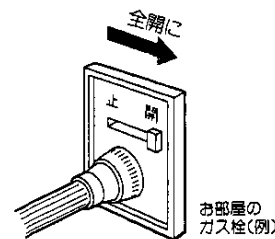
●同梱のラベルに使用開始の日付を記入しエアフィルターの枠に貼り付けてください。脱臭フィルター交換時の目やすとなります。

■交換用脱臭フィルターについて

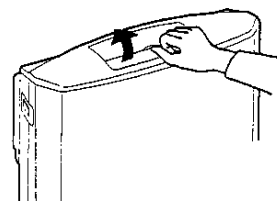
脱臭フィルターには、有効期間があります。効果をじゅうぶんに引き出すためにも6ヵ月間を目やすに新しいものと交換してください。
交換用脱臭フィルターは、別売部品として用意しています。もよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にお申し付けください。

品名　脱臭フィルター
品番　48-659

初めてお使いになるときは

■運転前の準備と確認

1 機器の近くにスプレーや燃えやすいものがないことを確認します。

2 ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

■操作部のフタのあけかた

フタの凸部に指をかけ、軽く上に開けます。

●フタの上に物を置いたり、強い力で押さえたりしますと、破損する場合があります。

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。

お使いになられるときは、2～5ページの「必ずお守りください」もあわせてお読みください。

■運転のしかた

●運転スイッチを押します。

- 運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。
- 対流ファンが回転します。
- 「5～10秒」程で点火し、運転／燃焼ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。

- 初めてご使用になるときや、しばらく使わなかったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒程たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときは、再度運転操作をおこなってください。
- 点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の膨張・収縮の音ですので何ら心配はありません。
- 消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

■停止のしかた

■運転スイッチを押します。

- 運転／燃焼ランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間電源プラグは抜かないでください。

- チャイルドロックがセットされているときは、停止してもチャイルドロックランプは、点灯しつづけチャイルドロックは取り消されません。(16ページをごらんください。)

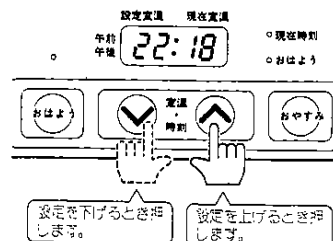
ご注意
- 燃焼中電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。機器の故障の原因となります。

■室温調節のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

- 初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- 表示部を見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。

- 設定室温は「L」(約10℃)「16」～「26」「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。

- 室温表示は、機器裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に機器消火後しばらくして再度運転する場合は点火後3～4分間現在室温が高く表示されることがあります。
- 家屋の構造、外気温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、「弱」燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。
- 設定室温は、一度セットすれば記憶しています。

■脱臭フィルターについて

エアフィルターの中に脱臭フィルター(活性炭フィルター)が入っています。
お部屋のにおいをとりながら暖房を行います。

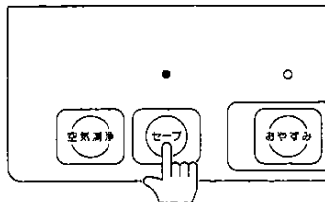
■セーブ運転のしかた

セーブ運転のセットは、運転中しかできません。

●「セーブ」スイッチを押します。

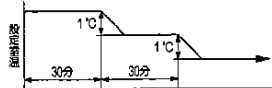
「セーブ」ランプが点灯しセット完了です。

■セーブ運転の取り消しかた

「セーブ」スイッチを再度押します。

- お部屋の構造、設定室温、室外温度などによっては、弱連続燃焼あるいは、強連続燃焼のままでセーブ運転をしないことがあります。
- 設定室温の表示は、最初セットした設定室温から変わりません。

セーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。
そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転する目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

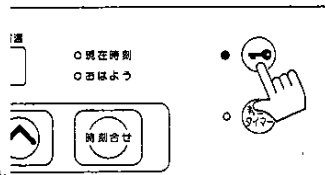
お部屋の温度が設定室温に到達後、30分たつと設定室温を自動的に1℃低くしさらに30分たつと設定室温をさらに1℃低くします。

■チャイルドロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、チャイルドロック機能がついています。

●チャイルドロックスイッチを押します。

「チャイルドロック」ランプが点灯します。

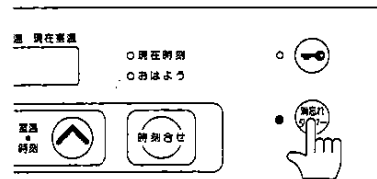
■チャイルドロックの取り消しかた

チャイルドロックスイッチを1秒間以上押してください。

- 運転中にチャイルドロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
- 停止中にチャイルドロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- チャイルドロックランプ点灯中に運転する場合は、チャイルドロックを取り消してから運転スイッチの操作をしてください。

■「消忘れタイマー」のセットのしかた

消忘れの心配のあるお年寄りの部屋や子供部屋などで、お使いになるときにセットしますと、3時間で運転を自動的に停止します。

●「消忘れタイマー」スイッチを約1秒間押します。

- 「消忘れタイマー」ランプが点灯しタイマーがスタートします。
- セットにしたときから、3時間が経過すると自動的に運転を停止し、「消忘れタイマー」ランプが点滅します。「消忘れタイマー」ランプの点滅は運転スイッチを1回押すと消灯します。（この時、運転はしません。）

■「消忘れタイマー」の取り消しかた

「消忘れタイマー」スイッチを再度約1秒間押します。

- 「消忘れタイマー」スイッチをセットしていないときは、連続運転します。
- 「消忘れタイマー」スイッチをセットした状態で、運転スイッチを押し運転開始したときは、運転スイッチを押してから、3時間経過後に自動的に停止します。
- 消忘れタイマー運転中におやすみタイマー運転をセットすると消忘れタイマーは解除され、「消忘れタイマー」ランプが消灯します。
- おやすみタイマー運転中に消忘れタイマーはセットできません。

■オートルーバーについて

- オートルーバーを無理に動かしたり、止めたりしないでください。また、オートルーバー部に紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしないでください。
- 燃焼中および停止直後は、オートルーバーが熱くなっていますので触れないでください。やけどをすることがあります。

■記憶機能

設定室温・おはようタイマー運転の予約時刻・空気清浄運転及びセーブ運転の選択は、一度セットすればマイコンが記憶します。次回、運転するときに同じ設定であれば、設定する必要はありません。

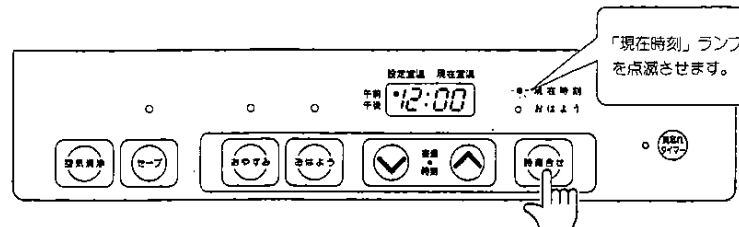
使用方法 現在時刻の合せかた

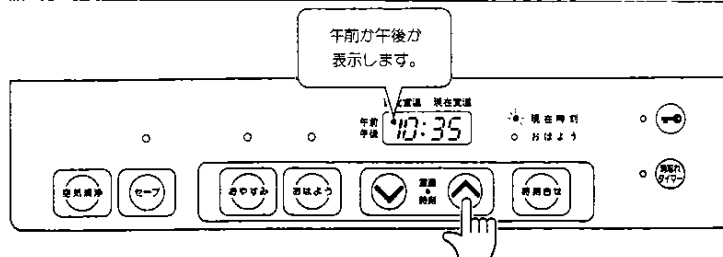
時刻を合せなくても、通常の運転には支障ありませんが、おはようタイマー運転はできません。時刻・室温表示部を時計としてお使いになるときやおはようタイマー運転をするときには、つぎの手順で時刻を合せます。

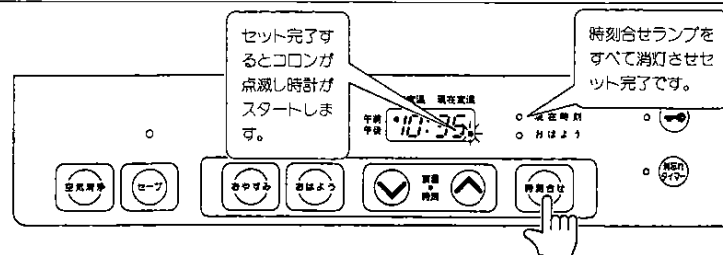
例：午前10時35分に合せるとき

1 「時刻合せ」スイッチを１回押します。

- 表示部に、時刻が表示され「時刻合せ」ランプが点滅します。
- はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前12：00」が表示されます。２回目以降は、記憶している時刻が表示されます。

「現在時刻」ランプを点滅させます。

2 「∧」スイッチを押して、午前10時35分に合せます。

- 「∧」スイッチを１回押すと時刻が１分進みます。
- 「∧」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が１時間ずつ進みます。「午前10：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前10：35」で指をはなします。
- 「V」スイッチを押すと逆の動きになります。

3 「時刻合せ」スイッチを２回押し時刻合せ完了です。

- 「現在時刻」ランプと「おはよう」ランプが消灯し、時刻合せの完了です。
  「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分０秒からスタートし、表示部のコロンが点滅し時計が動きます。

ご注意 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは時刻が停止します。再通電したときから再び時刻が進み始め表示部は「−−：−−」を表示します。そのときはあらためて時刻合せをしてください。

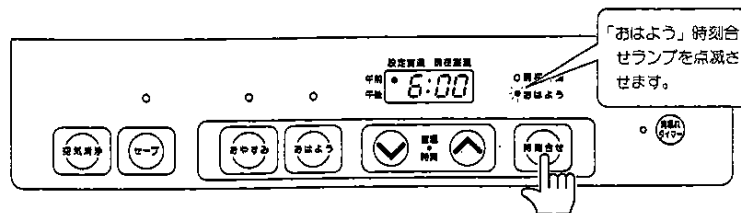
- 時刻表示は、昼の12時は「午後12：00」夜の12時は「午前12：00」に合せます。
- 時刻表示の訂正も、上記手順の１〜３の操作をします。

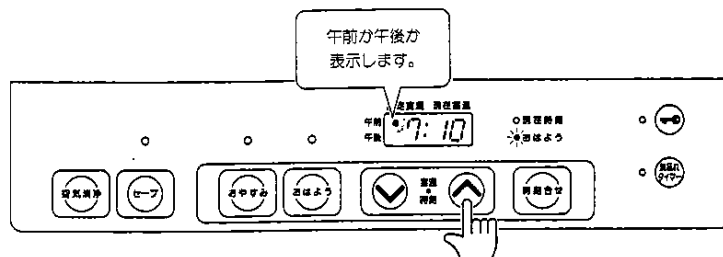
おはようタイマー時刻の合せかた

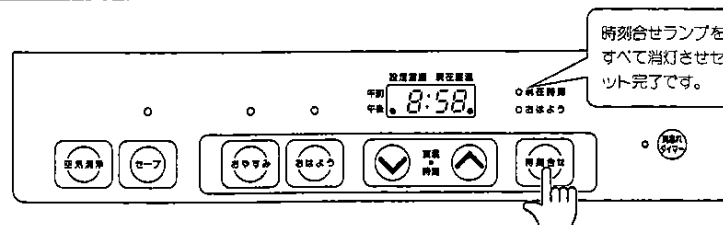
このおはようタイマーは、セットした時刻に設定室温になるように運転を開始するタイマーです。（インテリジェントタイマー機能：23ページをごらんください。）

例：おはようタイマーを午前7時10分に合せるとき：現在時刻は午後8時58分

1 「時刻合せ」スイッチを2回押します。

- 表示部に時刻が表示され「おはよう」時刻合せランプが点滅します。
- はじめて時刻合せするときは、表示部に「午前6：00」が表示されます。

2 「∧」スイッチを押して、午前7時10分に合せます。

- 「∧」スイッチ1回押すと時刻が1分進みます。
- 「∧」スイッチを押し続けると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前7：00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前7：10」で指をはなします。
- 「V」スイッチを押すと逆の動きになります。

3 「時刻合せ」スイッチを1回押しセット完了です。

- 時刻合せ部分の「おはよう」時刻合せランプが消灯します。

- おはようタイマー時刻合せは、必ず、おはよう時刻合せランプの点滅中にセット完了してください。1分間以上次のスイッチを押さないでいると、そのとき表示されている時刻でセットされ、ご希望の時刻にセットされてないときがあります。

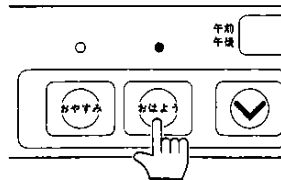
使用方法

おはようタイマー運転のしかた

1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

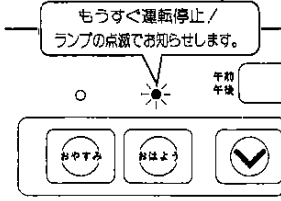
- お部屋のガス栓は全開にしてください。
- 時刻表示は、現在時刻と合っていますか。（合っていないときは、18ページをごらんください。）
- おはようタイマー運転時刻はセットされていますか。（セットしていないときは、20ページをごらんください。）
- 室温調節は、セットされていますか。（セットしていないときは、15ページをごらんください。）
- 温風方向に障害物はありませんか。（特に温風が、じかに身体に当たらないようにしてください。）

2 「おはよう」スイッチを押します。

- 「おはよう」ランプが点灯しセット完了です。
- おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。（運転中にセットしますと、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転／燃焼ランプが赤色から緑色にかわります。）

3 セットした時刻に、設定室温になるようセット時刻前に運転を開始します。

（インテリジェントタイマー機能付）

4 セット時刻から1時間経過後に運転停止します。

- 運転を停止する前（約55分経過後）に「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、おはようランプは点滅しつづけ運転／燃焼ランプは消灯します。（チャイルドロックがセットされていれば、チャイルドロックランプは点灯しています。）
- 運転スイッチを押すとおはようランプは消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

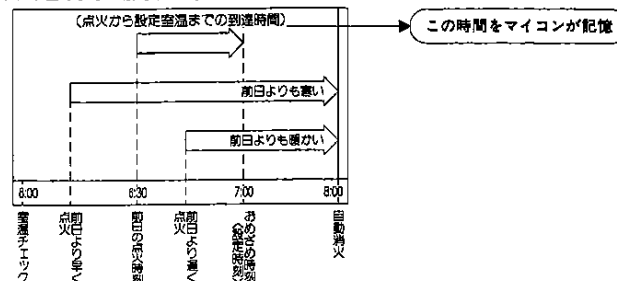
「おはよう」スイッチを再度押すか、運転スイッチを押します。
予約が取り消され、ランプが消灯します。

- おはようタイマー運転時刻は、一度セットすると記憶されます。次回から同じ時刻に運転するときは、あらためてセットする必要はありません。変更するときは、あらためてセットしなおしてください。
- おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは（デジタル表示部に時刻表示「ーー：ーー」が点灯します。）あらためてセットしてください。

■おはようタイマー運転の開始時間について

●おはようタイマー運転セット時刻に近づくと運転を開始します。

- このファンヒーターのおはようタイマー運転は、おはようタイマー運転セット時刻の1時間前のお部屋の温度を自動検知し、セット時刻より最大1時間前より運転を開始し、セット時刻にはお部屋がほぼ設定室温になるように自動的に運転します。

例えば、下図のように前日より寒い朝は点火を早く、暖かい日は点火を遅くします。

- お部屋の構造、室外温度などにより設定温度と室温が一致しないことがあります。
- おはようセット時刻の約1時間後に自動的に停止します。
- タイマー運転中に設定室温を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。

●一度セットしたおはようタイマーの時刻はマイコンが記憶しています。

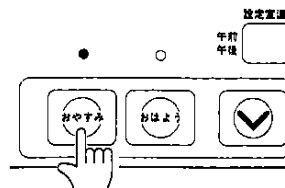
- 設定時刻を変更したいときは、再度20ページの おはようタイマー時刻の合せかた にしたがって予約時刻を合せなおしてください。

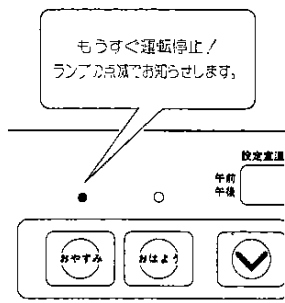
- タイマー運転中に強い地震、強い衝撃があったときは、デジタル表示部が「03」の点滅表示となり、タイマー運転しない場合があります。このときは再度22ページ おはようタイマー運転のしかた にしたがってセットしてください。
- 時刻合せをしないとタイマー運転はできません。

使用方法 # おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと1時間後（「おやすみ」スイッチを押してから）に運転を自動的に停止します。

1 「おやすみ」スイッチを押します。

- 「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。
- おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。
  機器停止中にセットしたときは、セット後すぐに運転を開始します。

2 1時間経過後に運転を停止します。

- 運転を停止する前（約55分経過後）に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- 停止すると、ランプ類はすべて消灯します。（チャイルドロックがセットされていれば、チャイルドロックランプは点灯しています。）

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

- おやすみタイマー運転時に設定室温を26℃以上にセットしたときは、自動的に26℃の設定で運転します。

ご注意 ●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

■おやすみとおはようの組合せタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は組合せてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。

- おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。

- 燃焼を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

「おやすみ」スイッチを押します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを押します。

使用方法

空気清浄運転のしかた

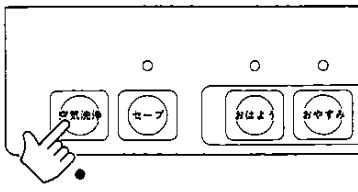
空気清浄機能により、室内のチリ、ほこりやたばこの煙などを除去します。
脱臭フィルター（活性炭フィルター）により、お部屋のにおいを除去します。

■暖房・空気清浄同時運転のしかた

1 運転スイッチを押します。

- 運転／燃焼ランプが緑色に点灯し、点火後緑色から赤色に変わり、暖房運転を開始します。

2 「空気清浄」スイッチを押します。

- 「空気清浄」ランプ（緑色）が点灯し、空気清浄運転を開始します。

■空気清浄運転の取り消しかた

「空気清浄」スイッチを再度押します。「空気清浄」ランプが消灯し、空気清浄運転が停止します。（暖房運転はそのままです。）

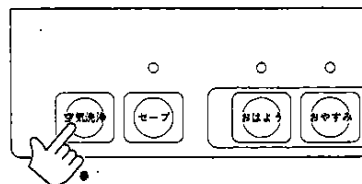
■暖房運転と空気清浄運転の取り消しかた

運転スイッチを再度押します。暖房運転と空気清浄運転が同時に停止します。（この場合、暖房再運転時には、空気清浄も同時運転します。）

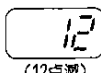
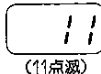
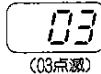
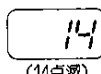
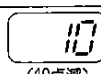
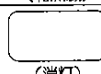
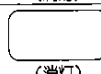
- 暖房・空気清浄同時運転中に運転スイッチを押し停止させますと空気清浄運転も自動的に停止します。暖房再運転時には空気清浄運転も同時に開始しますが、空気清浄運転を停止した状態で、運転スイッチを押し暖房運転を停止させますと、再運転時に空気清浄運転は開始しません。
- 空気清浄運転中にわずかに「シャー」音やオゾンのにおいのすることがありますが、異常ではありません。

■空気清浄単独運転のしかた

●「空気清浄」スイッチを押します。

- 「空気清浄」ランプ（緑色）が点灯します。
- 対流ファンが回転し、空気清浄運転を開始します。

■空気清浄運転の取り消しかた

「空気清浄」スイッチを再度押します。「空気清浄」ランプが消灯し、対流ファンが停止します。

チャイルドロック中に停止する場合

- チャイルドロックがセットしてある場合には、「空気清浄」スイッチを押しても停止しません。チャイルドロックを取り消してから「空気清浄」スイッチを押して停止させます。
- 暖房運転と同時使用の場合は、運転スイッチの停止操作で運転が停止します。

- 空気清浄機能は、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。
- エアフィルターや集じん板の取り付けが不じゅうぶんですと、「空気清浄」ランプが点滅し、空気清浄運転を開始しないことがあります。
- 空気清浄ユニット内に異物(特に金属)を差し込まないでください。(感電の恐れがあります。)
- 加湿機と併用して使用した場合、結露し安全装置が働いて運転が停止することがあります。（デジタル表示部が「 67 」の点滅表示）
- アース線を接続する場合は機器本体の背面にあるアース端子（アース専用⊕ネジ）を使用してください。

使用時のご注意

■安全装置が作動したときの処置方法

安全装置作動時の表示（表示部と運転/燃焼ランプ）	安全装置	働き	原因	処置方法
12（12点滅）運転/燃焼 ●（赤色点滅）	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め運転を停止します。	ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルターがつまっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再運転してください。
11（11点滅）運転/燃焼 ●（赤色点滅）		点火時バーナーに着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときなどにおこります。	
03（03点滅）運転/燃焼 ●（赤色点滅）	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め運転を停止します。	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときなどにおこります。	機器を起こした後、再運転してください。
14（14点滅）フィルターサイン点滅 運転/燃焼 ●（赤色点滅）	過熱防止装置（サーミスター）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターや、温風吹出し口が塞がれたときなどにおこります。	修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
10（10点滅）運転/燃焼 ●（赤色点滅）	逆火安全装置（温度スイッチ）	バーナーが異常燃焼（逆火燃焼）したときに、ガスを止め運転を停止します。		運転スイッチを「切」にし、しばらく（5～6分）してから再運転してください。再度逆火安全装置が働く場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
（消灯）運転/燃焼 ○（消灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。
停電時（消灯）運転/燃焼 ○（消灯） 再通電 00（00点滅）運転/燃焼 ●（赤色点滅）	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	停電により停止した。	通電したら再運転してください。（停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。）また、時刻合せをしなおしてください。

ご注意 ●このほかの表示が出たときは修理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

ご注意 ●安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

故障かな?と思ったら

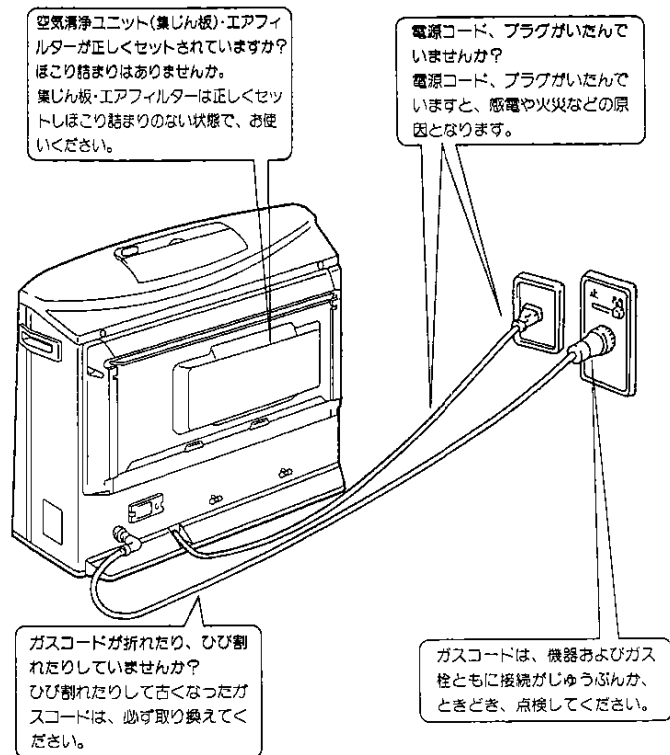
故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申し付けになる前に一度つぎのことをお調べください。

お調べいただくこと ＼ こんなとき	故障表示	運転スイッチを押しても作動しない	点火しない	使用中に消火した	ガスの臭いがする	室内温度があがらない	点火したとき「ボッ」という音がする	点・消火後「コツコツ」という音がする	空気洗浄運転中にときどき止まる	しばらく使用しなかった後の運転開始時に煙やにおいがでる	初めて使用するとき煙やにおいがでる	消火時、しばらく対流ファンが運転している	処置方法（理由）	参照ページ
ガス栓の開けわすれ	11		●										ガス栓を全開にする	13
ガス栓の開きが不十分	11		●										ガス栓を全開にする	13
ガスコードの接続が不完全	11		●		●								ガスコードを確実に接続する	11
ガスコード内に空気が残っている	11		●										点火操作をくり返す	14
ガスコードの折れまがり・つぶれ	11		●										ガスコードの折れまがりを直す	—
ガスコードのヒビ割れ・穴あき	—				●								ガスコードを交換する	32
電源プラグが差し込んでない	—	●											電源プラグを差し込む	11
停電している	—	●		●									通電が再開されるまで待つ	28
長時間換気をせずに使用している	12			●									部屋を換気する	4
フィルターサインが点滅している	14			●									エアフィルターを掃除する	34
〃	—					●							エアフィルターを掃除する	34
機器が転倒した	03			●									機器を起こす	28
設定室温が低い	—					●							設定室温を適正にする	15
部屋の窓や戸が開いている	—					●							部屋の窓や戸を閉める	—
温風吹出し口がふさがっている	14			●		●							障害物を取りのぞく	10
チャイルドロックがセットされている	—	●											チャイルドロックを解除する	16
消忘れタイマーがセットされている	—			●									消忘れタイマーが作動したためです 消忘れタイマーを解除する	17
マイコンメーターが作動している	11.12		●	●									マイコンメーターを復帰させる	—
加湿機を使用している	67								●				加湿機との併用をやめる	27
故障ではありません	—						●						（点火音です）	—
	—							●					（機器内部の膨張・収縮の音です）	14
	—									●	●		しばらく換気しながら使用する （油などが焼けるためです）	—
	—											●	（内部を冷やすためです）	14

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

ご注意　●不完全な処置は事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。

点検・お手入れ

■日常の点検

●ガスファンヒーターを安全に長くご使用いただくために日常の点検、お手入れを必ず行ってください。

ご注意

●日常の点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、機器がじゅうぶん冷えてから行ってください。

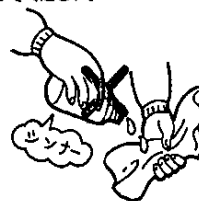
●エアフィルターや集じん板の脱着以外は、絶対に分解しないでください。不適当な分解や、組立は思わぬ事故のもとになります。

■お手入れ

お手入れは、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●器体のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れしてください。

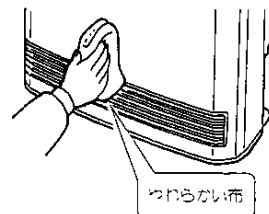
●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。
特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

ご注意

●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部分が変形したりします。

●温風吹出し口のお手入れ

1カ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。

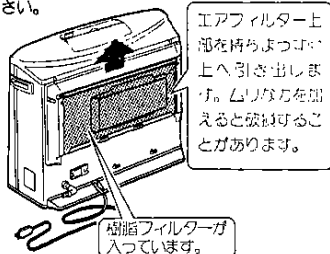
●温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色することがありますので注意してください。

●温風吹出し口に白い粉や、汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

ご注意

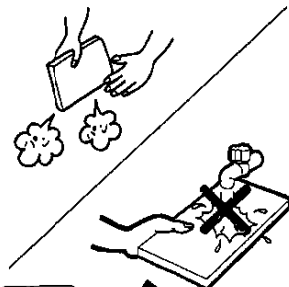
●温風吹出し口のお手入れは、ルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。

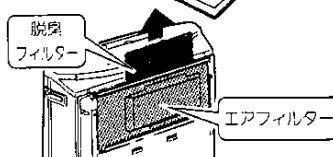
●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。

●エアフィルターのお手入れ

- ●1カ月に1回程度は、掃除をしてください。
- ●フィルターサインが点滅したときは、必ず掃除をしてください。
- ●エアフィルターは、取り外すことができます。掃除をするときは、取り外して電気掃除機、はたきなどで詰っているほこりを、取り除いてください。
- ●油などで特に汚れがひどいときは、洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。

●エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も運転を続けますと、機器が自動的に運転を停止することがあります。

●樹脂フィルターのお手入れ

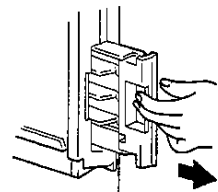
- ●エアフィルターの中に、樹脂フィルターが入っています。
- ●エアフィルターのお手入れをされたときは、樹脂フィルターを忘れずにセットしてください。
- ●樹脂フィルターのお手入れは、かるくはたく程度とし、水洗いなどは絶対にしないでください。
- ●油汚れ、ほこり詰まりなどひどいときは、交換が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に、樹脂フィルターの取替（有料）をお申し付けください。

●脱臭フィルターのお手入れ

- ●脱臭フィルターはこわれやすいので掃除することはさけてください。
  水洗いは絶対にしないでください。
- ●脱臭フィルターは、エアフィルターの内側にありますので、エアフィルターを脱着するときに注意してください。

●脱臭フィルターには、有効期間があります。効果をじゅうぶんに引き出すためにも8ヵ月間を目やすに新しいものと交換してください。
交換用脱臭フィルターについては、12ページをごらんください。

●空気清浄ユニット（集じん板）のお手入れ

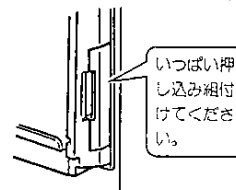
この空気清浄装置は、空気清浄ユニットの集じん板に空気中のチリ、ほこりなどを付着させ空気を清浄しますので集じん板のお手入れが必要です。1カ月に1回以上は集じん板を取り外し掃除をしてください。

1 集じん板を取り出します。

●集じん板の取っ手を引っ張り取り出します。

2 集じん板の汚れを落します。

●中性洗剤を溶かした水にひたして歯ブラシなどで汚れを落としてください。（手袋などを着用し、けがのないようご注意ください。）

3 もとどおりに組付けます。

- ●集じん板は、じゅうぶん乾かしてから組込んでください。
- ●集じん板は、奥までいっぱい押し込んでください。

- ●運転中わずかに「シャー」音や、オゾンのにおいがすることがありますが異常ではありません。
- ●集じん板は、いっぱい押し込み組付けてください。浮いていたり組付けが不じゅうぶんだったりすると空気清浄ランプが点滅して、空気清浄運転をしないことがあります。

ご注意

- ●集じん板を、濡れたまま組込み、運転すると「ジー」という放電音がし機器の故障の原因となります。必ずじゅうぶん乾かしてから組込んでください。
- ●集じん板に、換気扇などに使用するスプレーコートは使用しないでください。

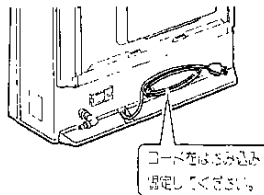
保管とアフターサービス

■保管（長期間使用しない場合）

●ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

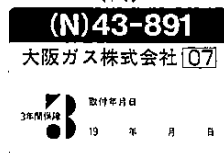
- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
- 特にガス接続口やガスコードには、ほこりやごみが入ってガス通路をつまらせないように、付属のキャップをしてください。
- 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。
- ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形の恐れがありますので、お避けください。

コードをはさみ込み固定してください。

■アフターサービスのお申し込み

●サービスのお申し込み

- 30ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
  (1) 品　名……ガスファンヒーター
  (2) 品　番……本体左側面に貼付してあります。

（例）

(N)43-891
大阪ガス株式会社 07
3年間保証　取付年月日
19　年　月　日

  (3) 現　象……（できるだけ詳しく）
  (4) お名前、ご住所、電話番号、道順……（できるだけ詳しく）

●転居されるとき

- ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保障期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●保証・補修について

この機器には、保証書がついています。

- 保証期間中は…
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品の最低保有期間について
補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後７年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●点検整備のおすすめ（有料）

- 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（３シーズンに１回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
- 「点検整備」は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは、大阪ガス支社にご用命ください。（有料）
- 「点検整備」の内容は、下記の通りです。
①機能部品の点検、確認
②掃除整備

仕様

種別 / 項目	43-891型	
	都市ガス13A	LPガス
ガス消費量	定格5000kcal/h (強5000～弱1000kcal/h)	定格0.40kg/h (強0.40～弱0.092kg/h)
暖房のめやす	木造14畳まで　コンクリート20畳まで	
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	455×560×220 (ベース220)	
質量(kg)	12.1	
電気消費量(W)	40	
接続 ガス	タイマー専用ガスコード	
接続 電気	AC100V、50Hz/60Hz (電源コード長さ1.8m)	
燃焼方式	ブンゼン燃焼式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	連続放電ダイレクト着火方式	
安全装置	○立消え安全装置　○転倒時ガス遮断装置　○過電流防止装置(電流ヒューズ) ○不完全燃焼防止装置(熱電対方式) ○過熱防止装置(温度ヒューズ、サーミスター) ○停電時安全装置　○逆火安全装置(温度スイッチ)	
型式名	RC-507TAC-4	RC-507TAC-5

寸法図

単位：mm